

歳入歳出予算の概要

平成29年度下水道事業特別会計歳入歳出予算の総額は、18億2,500万円で前年度当初予算17億6,300万円に比べて6,200万円の増となり、伸率は、3.5%の増となっています。

これは主に石神台地区污水管維持管理修繕費及び地方債の償還額が増となったことによるものです。

事業費については、平成30年度末までに市街化区域内全域の整備を完了することを目標とし、国府新宿地区を中心に、污水枝管の整備及び浸水対策として雨水管の整備を進めます。

維持管理費については、石神台地区污水管修繕やマンホールポンプ等の維持管理と相模川流域下水道及び平塚市への維持管理負担金等の支出をします。

また、運営管理費については、下水道事業の経営基盤の強化を図るため、地方公営企業法の適用に向けて固定資産調査等の事務を進めていきます。

歳入の主な内容については、受益者負担金3,450万円（対前年度伸率56.3%増）、下水道使用料2億7,315万円（同11.4%増）で供用開始区域拡大に伴う増です。国庫支出金3億618万円（同4.3%減）、一般会計繰入金5億9,726万円（同8.8%増）、下水道事業債5億8,890万円（同1.8%減）となっています。

一方、歳出については、下水道建設費が9億8,341万円で、歳出総額の53.9%（同0.6%減）を占めており、公債費が6億2,860万円（同3.8%増）、維持管理事業を含む総務費が2億1,080万円（同27.0%増）となっています。

最近年度予算額

(単位:千円)

年 度	歳入歳出予算	平成25年度を100とした指数	対前年度伸率
平成25年度	1,612,000	100.0	△ 2.2 %
平成26年度	1,603,000	99.4	△ 0.6 %
平成27年度	1,721,000	106.8	7.4 %
平成28年度	1,763,000	109.4	2.4 %
平成29年度	1,825,000	113.2	3.5 %

歳入歳出予算 前年度対比表

(歳 入)

(単位:千円 %)

款 別	平成29年度		平成28年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 分担金及び負担金	34,500	1.9	22,072	1.3	12,428	56.3
2. 使用料及び手数料	273,154	14.9	245,159	13.9	27,995	11.4
3. 国庫支出金	306,180	16.8	320,000	18.2	△ 13,820	△ 4.3
4. 県支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
5. 繰入金	597,261	32.7	548,964	31.1	48,297	8.8
6. 繰越金	20,000	1.1	20,000	1.1	0	0.0
7. 諸収入	5,005	0.3	7,005	0.4	△ 2,000	△ 28.6
8. 町債	588,900	32.3	599,800	34.0	△ 10,900	△ 1.8
歳入合計	1,825,000	100.0	1,763,000	100.0	62,000	3.5

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

(歳 出)

(単位:千円 %)

款 別	平成29年度		平成28年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 総務費	210,797	11.6	165,975	9.5	44,822	27.0
2. 事業費	983,405	53.9	989,429	56.1	△ 6,024	△ 0.6
3. 災害復旧費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
4. 公債費	628,597	34.4	605,395	34.3	23,202	3.8
5. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6. 予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
歳出合計	1,825,000	100.0	1,763,000	100.0	62,000	3.5

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。